

5 雲と天気の変化①

❶雲と天気について、()に当てはまる数を書きましょう。

目で見た空全体の広さを10としたとき、雲の量が

①(0)から ②(8)までを晴れ、③(9)ま
たは ④(10)のときがくもりである。



❷下の写真は、同じ日の午前10時、正午、午後2時の雲の様子です。



(1)午前10時と午後2時の天気を答えましょう。

午前10時(くもり) 午後2時(晴れ)

(2)雲の量と天気の変化に関係はありますか。

(あります)

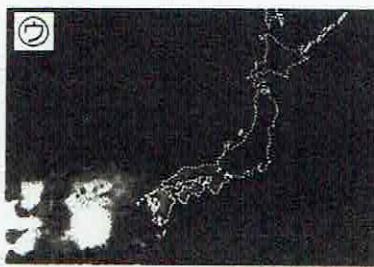
(3)天気を予想するとき、どのようなことを観察すればよいですか。

雲の動きや様子

名前

5 雲と天気の変化②

①次の雲画像を、早い時間から順に記号を書きましょう。



(ウ) → (ア) → (エ) → (イ)

②次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

雲はおよそ^①(西)から^②(東)へ動く。

天気は、雲が動くにつれて、およそ(①)から(②)へと変わる。

③次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

天気を予想するときには、住んでいる地いきよりも①(西)の地いきの天気の様子が手がかりになる。また、現在見られる②(雲)の様子や種類なども、天気を予想する手がかりになる。



教科書
84~88ページ



教科書
84~88ページ



教科書
84~88ページ